



おごせ

あなたと議会をむすぶ
議会だより



さくらの山でお囃子の練習

主な内容

こどもの医療費無料化を18歳まで	2P
コミュニティ館供用開始	3P
平成24年度当初予算	4P
施政方針に対する質問	7P
議案の各議員賛否表	9P
町政を問う：一般質問	10P

第141号

平成24年6月1日

発行・越生町議会
編集・広報編集委員会

☎ 049-292-3121 内線204

〒350-0494

埼玉県入間郡越生町大字越生900番地2

議会だよりは再生紙を使用しています。

3月 定例会

平成24年第1回定例会は、3月2日から21日まで、20日間の会期で開催されました。

議案は、平成24年度予算7件、平成23年度補正予算2件、条例改正10件、事務の委託1件、人事の同意2件が提出されました。

3月2日に条例改正8件と補正予算1件、6日に、補正予算1件、同意1件が可決し、平成24年度予算7件の提案説明、施政方針に対する質問に8議員が、3月9日に5議員と12日に5議員の一般質問が行われ町政に関する質問をしました。

3月13日は平成24年度予算案7件の質疑の後、所管する二つの常任委員会へ付託され、14日に文教福祉常任委員会、16日は総務建設常任委員会で付託された案件を慎重審査を行い、21日の本会議で、2常任委員長報告の後、討論・採決が行われ、可決されました。追加された議案の人事の同意1件、議案1件も可決され、選挙管理委員会委員等の選挙が行われ閉会となりました。

次は大学生にも目を

その第一歩に大きな評価

賛成討論

木村 好美

こどもの医療費を、中学生までから、満18歳に達した日の年度末まで拡大するということは、県内の市町村で二番目の取り組みであり、子育て支援の充実の観点から見ても、とても進んでおり高く評価されるものです。

財政状況の厳しい中、無駄をなくした上、子育て支援を拡大するということは、少子化の今だからこそ大切です。

よって、この決断に感謝し、次は、大学生にも目を向け（江戸川区等のように、20歳まで子宮頸がん予防ワクチン拡大など）取り組んでほしいと思います。

こどもの医療費無料化を満18歳まで

越生町のこどもの医療費は、中学校を修了するまで無料でしたが、今回の改正により、

保護者の被扶養者で、満18歳に達した日の属する年度の末日までにある者まで無料になりました。

越生町のこどもの医療費は、中学校を修了するまで無料でしたが、今回の改正により、保護者の被扶養者で、満18歳に達した日の属する年度の末日までにある者まで無料になりました。

護者の所得制限は設けていません。本案に関しては特に議論が白熱しました。採決の結果賛成6反対4の僅差で可決しました。（議案第4号）

賛成多数 可決

男18歳女16歳で結婚した場合、民法上は未成年でなく、成年に達したものとみなされます。しかし本条例は、医療保険各法の規定による被保険者又は被扶養者であれば「こども」として医療費の無料化の対象になります。また、保



子供って何歳

反対討論

宮島サイ子

県下で最初に18歳まで医療費支給を開始した滑川町の声を聞いてきた。その中で聞こえてきたのは、「今、一番悲鳴を上げているのは、大学生を持つ親だ。高校生は授業料無償化、医療費の無料化の恩恵を受けている。大学生に光が当たってない」だった。

2月24日の報道において、政府は、年齢に係る法令の見直しを行う検討会を開き、

子育て支援の本質は

給付にあるのか

反対討論

木村 正美

私もこの改正の恩恵を受けることのできる高校生の親の一人であります。その代表としても真っ先に賛成しなければいけない立場であります。

しかしながら、こども手当も児童手当についても、中学校終了までが子供の定義です。以前に他の議員からもこの件に関して質問が出ておりましたが、医療費負担分の窓口払いをなくしてほしいという要望であつて、支給対象枠拡大の話はありませんでした。

高校生にもなればアルバイトをする子もいますし、本来保護者には子供を養育する義務と責任があります。子育て支援の大義名分はあるかも知れませんが、財政運営の大変なこの時期に安易に支給対象を高校卒業までに拡大することには疑問を感じて、反対します。

子育て支援策を

さらに強化を

賛成討論

神邊 光治

子ども医療費支給条例に賛成します。

本条例は日本共産党が子育て支援策の一つとして掲げた、これまでの中学3年生までを18歳までに引き上げ、医療費無料化の拡大に町長が決断したことを歓迎します。

越生町の女性の合計特殊出生率は0・85から最近では1・23に向上したと言いますが、2・08まで引き上がりながら人口は減少します。少子化が続けば、越生町の活力も低下します。

越生町は産まれてきた子供に対する支援策があつても、子供をたくさん産もうとする動機づけの施策はなく、この動機づけの施策が求められます。

引き続き子育て支援をさらに強化して、将来の安心社会の基礎を構築して行かなければなりません。

4月梅園コミュニティ館供用開始

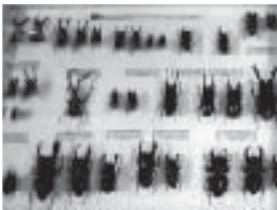
梅園コミュニティ館条例

旧梅園保育園を梅園コミュニティ館として供用を開始するに当たり、当該施設の設置及び管理に関する条例を制定するもの。(議案第9号)

賛成多数 可決



梅園コミュニティ館



昆虫館内標本

約束違反

町民無視の昆虫館は

許さない

反対討論

木村 好美

梅園コミュニティ館(昆虫館)は、町が勝手に決め、その後何度も詳細をお聞きしても、全くビジョンを示さず、プレオープン後に条例案を出してきた。

そもそも、町長は、梅保跡地利用を考える際に、「町民の声を聞き、広く利用されるような施設にする」とのような話であつた。

町民参加のプロジェクトチームにより考えるべきであり、「町民が認めたからつくった」かのような責任逃れの発言もあり、納得できない。

町民不在の閉ざされた中で、でき上がった、この「梅園コミュニティ館」は、納得できない上、認めるわけにはいきません。

よって反対します。

公共施設を

有効活用すべし

賛成討論

水澤 努

今回は埼玉昆虫談話会に町の公共スペースを提供するわけだが、公民館をはじめとする公共施設を、町外団体等に従来の用途を超えて貸し出すことは、協働のあり方やその幅を広げるともよい試みだと思ふ。こうした方向で他の公共施設も、従来の枠を超えた有効活用の可能性を探るべきではないか。

ただし、決定のプロセスや用途の中身については、前回の一般質問でも指摘したように、問題があると思ふ。特に疑問なのは費用対効果だ。たとえ無料で貸すにせよ、直接金銭に換算できなくとも町や地域に、それに見合う効果が生まれるならばよいが、その辺では疑問が残る。そのところを厳しくチェックしながら、ぜひとも町と地域の発展のために寄与することを期待したい。

平成24年度一般会計予算39億円（前年比3・4%減）

平成24年度
越生町

一般会計予算

予算総額を、歳入・歳出とも
に39億円とするもので、前
年度比3・4%減となりまし
た。（議案第13号）

賛成多数 可決

一般会計予算額

（単位 千円、%）

歳入	平成24年度	平成23年度	増減額	増減率
町税	1,340,030	1,355,769	-15,739	-1.2
譲与税等	216,102	234,102	-18,000	-7.7
地方交付税	1,030,000	960,000	70,000	7.3
負担金	45,452	44,369	1,083	2.4
使用料	50,278	52,174	-1,896	-3.6
国庫支出金	280,795	327,348	-46,553	-14.2
県支出金	219,031	230,859	-11,828	-5.1
繰入金	133,420	324,915	-191,465	-58.9
繰越金	150,000	150,000	±0	±0.0
財産収入	134,030	6,091	127,939	2100.5
町債	256,500	310,000	-53,500	-17.3
その他	44,362	41,373	2,989	-7.2
合計	3,900,000	4,037,000	-137,000	-3.4

①
②
③

歳入の概要

- ①は、庁舎耐震補強改修工事の終了により減額。
- ②は、越生町土地開発公社解散による残余財産清算金繰り入れにより大幅な増額。
- ③は、臨時財政対策債の減額

歳出の概要

- ①は、こども医療費支給を18歳まで支給年齢を拡大、越生保育園の改修工事。
- ②は、太陽光発電システム設置の補助。
- ③は、農業用ビニールハウス設置の補助、大谷地区中堀排水路整備工事。
- ④は、越生梅林の周辺整備基本計画の策定、上谷大クスウッドデッキ改築工事。
- ⑤は、梅林周辺整備用地測量、町道2-16号線道路改良工事（龍ヶ谷）、町道3-13-11号線道路改良工事（上野）。

⑥は、おみこし（越生神社）、山車（新宿）の修繕



上谷大クスウッドデッキ

一般会計予算額

（単位 千円、%）

歳入	平成24年度	平成23年度	増減額	増減率
議会費	80,104	86,535	-6,431	-7.4
総務費	706,955	949,314	-242,359	-25.5
民生費	1,230,266	1,216,563	13,703	1.1
衛生費	364,574	368,772	-4,198	-1.1
農林水産費	127,795	134,377	-6,582	-4.9
商工費	65,385	61,860	3,525	5.7
土木費	366,529	398,781	-32,252	-8.1
消防費	249,667	254,152	-4,485	-1.8
教育費	320,451	300,801	19,650	6.5
公債費	248,743	248,644	99	0.0
その他	139,531	17,201	122,330	711.2
合計	3,900,000	4,037,000	-137,000	-3.4

①
②
③
④
⑤
⑥

反対討論

神邊 光治

賛成討論

宮崎さよ子

平成24年度越生町一般会計予算に反対します。本予算は、共産党提案の子育て支援策で18歳までの医療費無料の拡大、太陽光発電事業の推進、山車やおみこしの修理の補助等住民に密着した事業での前進を評価します。一方、今の民主党野田政権は公約を破り、自公政治と同じ国民いじめの政治に逆戻りです。無駄なダム建設は再開、原発再稼働で新たな「安全神話」へ。年金は削減・年齢引き上げ、消費税は10%増税で4人家族で年15万円の負担増です。日本共産党は、「消費税ストップ！社会保障充実、財政危機打開の提言」で、八ツ場ダム、1m1億円の東京外観道路、1機100億円の次期戦闘機F35、320億円の政党助成金制度等の中止、廃止。大企業・富裕層の1・7兆円減税の中止で財源確保を提案しています。

我が国の経済は、震災からの本格的な復興に伴い、緩やかな回復が見込まれる反面、依然として不安定な情勢が続く世界経済など懸念される要素も数多く含んでいます。また、地方財政は少子高齢化を背景に、社会保障関係経費が一方的に増加するのに対し、主要な財源となる税収入に多くは期待できず、財源不足がますます深刻になっていくものと思われまます。歳入は根幹となす町税が、固定資産税の評価替え年度であり減額、地方交付税は増額となつています。歳出は越生保育園の改修、防災対策、その他、町民ニーズにこたえた配慮が見られる内容であります。よって、本予算は、厳しい財政事情の下、町政の発展と町民福祉の向上につながるものと期待し賛成します。

会計別予算額の比較

(単位：千円、%)

会 計 名	平成24年度	平成23年度	増減額	増減率
一 般 会 計	3,900,000	4,037,000	-137,000	-3.4
特 別 会 計	2,562,505	2,532,888	29,617	1.2
公 平 委 員 会	620	620	0	0.0
農 業 集 落 排 水 事 業	39,461	39,071	390	1.0
国 民 健 康 保 険	1,578,700	1,560,500	18,200	1.2
介 護 保 険 事 業	824,406	823,388	1,018	0.1
後 期 高 齢 者 医 療	119,318	109,309	10,009	9.2
水 道 事 業 会 計				
水 道 事 業 収 益	283,747	288,232	-4,485	-1.6
水 道 事 業 費 用	322,712	297,577	25,135	8.4
資 本 的 収 入	2,023	55,771	-53,748	-96.4
資 本 的 支 出	150,486	194,426	-43,940	-22.6
合 計	6,935,703	7,061,891	-126,188	-1.8

- ※ ① 水道事業収益が水道事業費用に対して、不足額3,896万5千円となり、危機的状態であり水道料金の値上げを検討。
- ② 資本的収入が資本的支出に対して、不足額1億4846万3千円は過年度損益勘定留保資金で補てんする。
- ③ なお、水道事業会計のうち水道事業費用と資本的支出を合計額に加算しています。

越生町重度心身障害者医療費支給に関する条例の改正

児童福祉法及び障害者自立支援法の改正による障害者施設入所者に対する住所地特例の取り扱いの変更、身体障害者福祉法の改正により住所地特例の追加並びに旧法指定施設の移行期間満了に伴う改正（議案第6号）

賛成全員 可決

近くなつた

パスポート申請

越生町と坂戸市との間の一般旅券の発給申請の受理、交付等に関する事務の委託について

賛成全員 可決

越生町介護保険条例の改正

3年毎に見直しをされるため、改正するもの（議案第7号）

賛成多数 可決

固定資産評価委員

新任 石田 英夫 氏(64歳)

越生町大字大満（同意第1号）

賛成全員 同意

副町長が替わる

新任 小松原 誠 氏(46歳)

戸田市本町（同意第2号）

賛成全員 同意

副町長の給与の引き下げを延長

町長及び副町長の給与等の特例に関する条例の改正（議案第20号）

賛成全員 可決

選挙管理委員会委員及び補充員改選

委員の任期満了に伴い、委員及び補充員が改選になりました。任期は平成24年3月27日から平成28年3月26日までです

委員

再任 石井 勤 氏

再任 森田 昌文 氏（越生東）

再任 野口 陽子 氏（越生）

新任 金子 典子 氏（越生）

補充員

新任 小峰 康彦 氏（黒山）

新任 島野 博行 氏（越生）

再任 比留間英雄 氏（成瀬）

再任 久保 靖子 氏（越生東）

一般会計補正予算

平成23年度越生町一般会計補正予算（第3号）

既定の予算に、522万1千円を追加し、総額を41億1742万4千円とするもの。

補正の主なものは、次のとおりです。

（△は減額、無印は増額）

歳入

町税 1000万円

自動車取得税交付金 △700万円

国庫支出金 △2135万3千円

県支出金 114万2千円

繰入金 251万4千円

諸収入 1772万6千円

歳出 総務費 △387万4千円

※備品購入費 民生費 △685万6千円

※子ども手当支給事業の減額 土木費 △176万9千円

諸支出金 880万7千円

※財政調整基金積立・ふれあい健康センター積立金などの増額

繰越明許費

総務費の防災設備事業174万2千円が繰越明許費となり平成24年度に繰り越されます

※繰越明許費

歳出予算の一部で、その性質上、または予算成立後の事由により、年度内にその支出が終わらない見込みがあるものについて、予算で定めることにより、翌年度に繰り越して使用することができる（議案第11号）

賛成全員 可決

特別会計補正予算

平成23年度越生町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

既定の予算に、230万4千円を追加し、総額を1億161万3千円とするもの（議案第12号）

賛成全員 可決

8 議員が 施政方針を問う



施政方針に対する質問が3月6日に行われ、8人の議員が登壇しました。
(記載した問答は、質問した議員が自らまとめて作成したものです。)

◆質問議員と質問事項◆

- | | | | | |
|---|---|--|---|--|
| <p>◎木村 好美 議員</p> <p>1 大学の連携協定について</p> <p>2 町民懇談会について</p> <p>3 病児・病後児等緊急サポート事業について</p> <p>4 上谷大クスについて</p> <p>5 梅園コミュニティ館について</p> | <p>◎水澤 努 議員</p> <p>1 「越辺川の水辺再生事業」に関しての町長の考えを問う</p> <p>2 近隣大学との連携協定について、具体的なビジョンを問いたい</p> <p>◎神邊 光治 議員</p> <p>1 越生駅バリアフリー整備事業について</p> <p>2 乗合タクシー(デマンドタクシー)の検討は</p> <p>3 越生バイパス沿線の交通安全対策強化について</p> | <p>◎田島 孝文 議員</p> <p>1 選挙公約事業について</p> <p>2 新年度の主要施策について</p> <p>◎吉澤 哲夫 議員</p> <p>1 新しい試みについて</p> | <p>2 防災対策について</p> <p>3 少子化に対する施策について</p> <p>4 福祉関係施策について</p> <p>◎木村 正美 議員</p> <p>1 施政方針の中の施策(歳出)の裏付けとなる税収、交付金や補助金等(歳入)の見通しやあらましが述べられていないことについて</p> <p>2 町民が真に望んでいる施策について</p> <p>3 新しい試みの近隣大学との総合的な連携協定の締結について</p> <p>4 環境保護に関する施策について</p> | <p>◎宮島サイ子 議員</p> <p>1 防災対策について</p> <p>2 こども医療費支給対象年齢18歳までにの拡大について</p> <p>◎新井 康之 議員</p> <p>1 企業誘致の方策を示せ</p> <p>2 観光全体の計画を示せ</p> <p>3 ラジオ体操の一層の普及の具体例を示せ</p> |
|---|---|--|---|--|

木村 好美

問

土・日・祝日外の昆虫館はどうするのか。また、フリースペースの責任者は誰か。事故が起きたときの責任者は。昆虫の盗難等、セキュリティはどうするのか。

答

昆虫と自然の館は、埼玉昆虫談話会が運営する。土日祝日は午前10時から午後4時まで開館。平日は休館。フリースペース開館時間は昆虫館同様で責任者は配置しないが、昆虫談話会にお願いする。事故が起こったら、談話会の方に警察や消防に連絡するなど、適切な対応をとっていただくよう依頼する。また町立図書館や生涯学習課等の職員にも連絡するようにする。日誌等にも記録して報告する。標本の中には非常に珍しいものや、貴重で手に入らないものもあるが、盗難やセキュリティについては、昆虫談話会の責任となる。

水澤 努

問

施政方針は、越辺川水辺再生事業に一切触れていない。総工費1億円の本事業は地域の住空間に潤いをもたらす、町の発展に大きく貢献する可能性を持つ。特にこの地域は県道飯能寄居線バイパス開通に伴い、越生町のもう一つの玄関となる地域だ。また大地震が切迫し、今後

答

都民の地方へのUターン・Iターン増大も予想される。震災が起きたら大規模な人口移動は必至だ。越生は県内で最も安定した地盤上に存在する町は、Uターン・Iターン者の呼び込みを真剣に考えるべきだ。町長の考えを問う。
本事業は計画段階から検討委員会を開催し、地域の皆様の意見を反映させてきた。完成後は、いつまでも水辺が親しみやすい憩いの場となるように、管理維持に努めていく。

施政方針に対する質問

神邊 光治

問

①平成24年～25年の実施計画書の越生駅バリアフリー整備事業の今後について。②町長公約のデマンドタクシーの検討は。③越生バイパスの交通完全対策の強化は。

答

①は国の予算編成の最終段階で「国の国庫補助の内示に越生駅が入ってはいない」との情報だったため、施政方針には入れなかった。当初の計画はJRは平成24年度に実施設計、25年工事。東武は24年にホームを北に1両分延長し25年にエレベーターを設置する計画。②既存バス路線維持を前提にデマンド交通実現となると4～5千万円経常的に用意しなければならぬと想定する。経費を度外視したデマンドタクシー実現は不可能のようだ。③バイパスは交通量が増加する。町道との交差点は信号機の設置など県など関係機関に要望する。

田島 孝文

問

町長主導のまちづくりがなぜできないのか。

答

①住民の方々の「協働」に対する意識の成熟度を上げることは、手間と根気がいることであろうと考えます。私の使命とすれば、その意識をひるむことなくはぐくみ続けることであろうと、強く感じておるところです。そして、それは決して町政の停滞ではなく、近い将来にすべての町民が誇れる「協働」のまち構築につながることであると信じているのでございます。②第3子以降の保育料無料化を制度化いたしましたのは、3人以上の子供さんを産んでいただくという思いから制度化したものです。ご承知のとおり、日本は既に人口減少に向かっています。越生町も同様です。したがって、ぜひ3人以上のお子さんを持つていただきたい。

吉澤 哲夫

問

孤立集落対策として、衛星携帯電話と自家発電機等の配備内容は。また、設備の管理と連絡網の整備は。

答

災害時に集落が孤立した際に、救援、救助が円滑に実施できるよう必要な設備を整備するもので、対象地区は、黒山、龍ヶ谷の本谷と戸神、上谷、表原の5カ所を予定。管理は地域と協議し決めた。また、役場にも同様な設備を整備し、連絡体制は地区と協議のうえ進めたい。

問

支え合いまちづくり推進事業で、拠点整備は何カ所で、どこに。また、地域福祉計画策定の内容は。

答

拠点は、社会福祉協議会の事務所のほか、各区の希望の中から、5～6カ所を計画。社会福祉法第107条で規定された内容を盛り込み、計画書を策定したいと考えている。

木村 正美

問

近隣大学との総合的な連携協定の締結について

答

(1)町内の高齢者にも長年培った知識や経験、技術をお持ちの方も多中で、老練の味を生かし、広範囲に多面的な展開は考えられないか。(2)町内三高校と専門大学校の生徒の活力を町の活性化のために協力願えないか。

問

地域の諸先輩方は町にとつても財産であり、参画の場を用意できるよう検討。高校生は一定の制約はあるが、連携協力体制の継続に努力。

答

環境保護について(1)太陽光発電の経済性について理解しての推進か。(2)再生可能エネルギー資源活用のための研究はするか。

問

経済性もさることながら、環境重視の観点からの設置が多いと推測する。

答

バイオマス関係については、費用対効果からも検討しない。

宮島サイ子

問

地域の特性に適したきめ細かい施策の取り組みとして孤立集落に対し、衛星携帯電話、自家発電機の配備、防災計画の見直し、ハザード

答

それらの詳細とマップに示された危険箇所地域内の防災組織へのアプローチは。また、見直しの中に福祉避難所は。ハザードマップの情報が生かされるよう、地域への周知に努め、警戒避難態勢の整備に努めていく。

問

多くの市町村が独自の判断により範囲を拡充しており、地域間の格差が生じている。優位に立とうとする安易な拡大は格差をさらに悪化させるのではないかと危惧する。18歳に拡大の根拠は。

答

窓口無料化にかわるものとして、支給年齢の拡大を考えた。

施政方針に対する質問

新井 康之

問

(1)平成22年決算で財政の硬直化の懸念から、優良企業の誘致を積極的に推進する旨述べていた。しかし、施政方針ではこれを明らかにしていない。どのようにして企業誘致をするのか。

(2)施政方針では、町の財産である観光資源を生かす方策が明らかにされていない。個々の観光行政の基本姿勢及び観光の全体計画を問う。

答

(3)NHK夏季巡回ラジオ体操の日取りと普及の具体策は、(1)積極的な企業誘致ができず、歯がゆい思いである程度の広さの土地がないなどが、推進の妨げだ。県の企業立地担当との連携を密にするなどして、努力していく。(2)第5次長期総合計画に基づき施策を展開する。(3)今年の8月26日に決定。講習会も引き続き行う。

3月定例会で審議した議案の各議員賛否表

○は賛成、●は反対、(退)は退場、(議)は議長

議案番号	件名	議員氏名											審議結果
		水澤 努	木村 正美	宮島サイ子	宮崎さよ子	浅野 訓正	吉澤 哲夫	木村 好美	田島 孝文	神邊 光治	新井 康之	長島祥二郎	
1	職員の勤務時間、休日及び休暇に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
2	議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
3	越生町税条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
4	越生町こどもの医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	(議)	可決
5	越生町ひとり親家庭等の医療費の支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
6	越生町重度心身障害者医療費支給に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
7	越生町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	可決
8	越生町図書館条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
9	梅園コミュニティ館条例	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	(議)	可決
10	越生町と坂戸市との間の一般旅券の発給申請の受理、交付等に関する事務の委託について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
11	平成23年度越生町一般会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
12	平成23年度越生町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
同意1	固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	同意
13	平成24年度越生町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	可決
14	平成24年度越生町、毛呂山町外4組合公平委員会特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
15	平成24年度越生町農業集落排水事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決
16	平成24年度越生町国民健康保険特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	可決
17	平成24年度越生町介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	可決
18	平成24年度越生町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	可決
19	平成24年度越生町水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	(議)	可決
同意2	副町長の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	(退)	○	(議)	同意
20	町長及び副町長の給与等の特例に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	(議)	可決

◆質問議員と質問事項◆

◎田島 孝文 議員

- 1 経費削減について
- 2 町長の政治姿勢について
- 3 観光振興について



◎木村 好美 議員

- 1 大地震対策について
- 2 教育について

◎水澤 努 議員

- 1 町の経費削減のために、P P Sからの電力購入を検討すべきではないか
- 2 若者のUターン・Iターン起業を促すための非営利法人への法人住民税の減免措置を導入すべきではないのか。
- 3 黒山三滝近くの廃屋撤去交渉の進捗状況と今後の展望は

◎宮崎さよ子 議員

- 1 越生町の地域防災計画についてと防災対策について
- 2 3つの「あ」運動の「あいさつ」の推進について

◎浅野 訓正 議員

- 1 観光施設O T I C、自然休養村センターについて
- 2 越生総合福祉施設の設置を

◎神邊 光治 議員

- 1 第2おごせ福祉作業所建設計画へ、土地無償提供の支援について
- 2 効率・効果的な財政運営を目指して

◎吉澤 哲夫 議員

- 1 河川敷の整備について
- 2 財政について

◎木村 正美 議員

- 1 梅コロッケでB-1グランプリを目指せ
- 2 「上谷の大クス」は長期的視野に立ち総合的に判断せよ
- 3 「また来てみたい、何度でも来てみたい」観光のまち復活へ

◎宮島サイ子 議員

- 1 学校図書館における人的、物的整備について
- 2 福祉避難所について

◎新井 康之 議員

- 1 ウメ輪紋ウイルスの対策を
- 2 黒山三滝の再整備を図れ

町政を問う！ 10議員が登場

平成24年第1回定例会の一般質問が3月9日と12日に行われました。
3月定例会には、9日に5人、12日に5人の合わせて10人の議員が登場し、町政の課題等について質問しました。

(記載した問答は、質問した議員が自らまとめて作成したものです。)



期待と信頼の田島町長の「政治姿勢」

田島 孝文



問 「仕事の仕分け」の経費節減の成果は。

越生町土地開発公社の解散が挙げられると考えます。しかし、町は国と違い劇的な「仕事の仕分け」の結果がでないのも事実であると感じます。

問 税金のムダ使いはないか。

答 皆様からお預かりした貴重な税金は、ムダのない効率的な町政運営のために有効に使わせていただいている。デマンドタクシー実現の可能性また進捗状況は。

答 既存バス路線が現状維持されることを前提としてのデマンド交通であると認識するものです。しかしながら、当該バス路線に関する川越観光の運営状況を確認したところ、既に何年にもわたって、多額の赤字を生じながらの運行だということ、仮にデマンド交通の実現に至ったとしても、その経費と合わせて、バスの乗客の減少を理由に、川越観光に対して、赤字補てん的な支出も必要となるであろうと想像いたします。

す。幹線道路から葉脈のように枝分かれする道路網を抱えている状況は、利用される方がおおむね満足できる環境でのデマンド交通の実現には相当数の運行車両が必要になるであろうと考えますし、運行エリアにしても、決して梅園方面だけでなく、不公平感のないよう町内全域と考えなくてはならないと思います。予約を受け付け、効率的に振り分けるためのシステム導入と、バス会社への補てんを合わせ年間4〜5千万程度用意



しなければならぬ。経費を度外視した上でないと、デマンドタクシーの実現は不可能です。さらなる検討をする。

なぜ二学期制の検証をしないのか保護者を入れて即検証を

木村 好美



問 丸亀市では、保護者も参加し二学期制の検証をしている。越生町も導入時、二学期制の検証をする…と言っていたが、なぜしないのか。

答 各学校で対応していただけのもと考ええる。

要望 導入前は「検証する」と言っていたのに、無責

任だ。アンケート結果を見ると問題は山積みしている。即、保護者を変え、検証すべき。

問 今年度より、受験方法が変わり一本勝負となった。よって私立高校受験者が多くなったと聞いたが、越生町はどうか。この変更により子供たちはとても危機感を持

っている。厳しい受験方法だからこそ、子供たちへの一層の配慮が必要なのは。学校側の対応は。

答 私立・公立の併願者が増えている。また、私立の単願者は少なくなっている。公立を第一希望にする生徒が増えたため、併願受験者が増加した。あらゆる結果を想定して、三者面談の上、受験している。丁寧に受験指導をしながら、不合格者に対しても精神的ケアや、その後の手続きに関し遺漏ないようにする。

問 大地震が起こった場合保育園、学校にいる子供たちの保護者が帰宅困難者となった際の対応は。また、全町的の避難訓練の必要性は。

答 保育園は、保護者と連絡がとれ、安全確保されるまでは園内で預かる。学校は震度5弱以上で学校待機、保護者引き渡しする。

問 震度4なら家に帰すのか。なぜ、学校防災マニュアルを見直さないのか。

答 防災マニュアルにとらわれず臨機応変に対応。



越生中学校

要望 マニュアルを見直し、保護者に日頃から周知を。

町は電気代節約のために PPSから電力購入すべき

水澤 努



問 全国で特定規模電気事業者（PPS）から割安で電気購入する動きが広がっている。立川市の市立競輪場ではPPSに切り替え、電気料金を年間1700万円（約27%）節約した。そこで質問する。(1)越生町施設の電気料金年間総額は。(2)PPSの対

答 (1)年間総額は3459万4665円。(2)対象施設は役場庁舎・中央公民館・越生小学校・梅園小学校・越生中学校・浄水場と県水受水

場の7カ所。(3)最近の世田谷の例から算出すると越生では年間約120万円の削減となる。安定供給が可能かなど調査、検討する。

答 若者のUターン・Iターン移住をどれだけ実現できるかは町の重要な課題。現在新たな社会貢献型事業を起業する若者が増大中。越生町は豊かな自然に囲まれ、観光スポットや文化財もあり、古民家や空家も多く存在する。これらはそうしたビジネスの重要な資源だ。この種の起業

をめざす若者の受け皿作りが町には必要。NPO等非営利法人への法人住民税(均等割)減免を行うべき。

問 収益事業を行う法人以外の均等割減免は越生町も実施中。収益事業を行う法人も今後検討課題とする。

答 黒山三滝近くの廃屋撤去に向けた交渉の進捗状況と今後の展望は。平成23年12月6日に空き地等の適正管理命令書を郵送。3月末までに撤去しない場合は所有者の住所・氏



PPSを導入した立川競輪場

転ばぬ先のついで防災対策 あいさつは人間関係の基本

宮崎さよ子



問 「天災は忘れたころにやってくる」は過去の話で今は「災害はいつどこからでもやってくる」と思わざるを得ない状況です。首都圏直下型地震は明日にでも起こるかもしれない。東大地震研究所がまとめたマグニチュード7級の首都直下地震につい

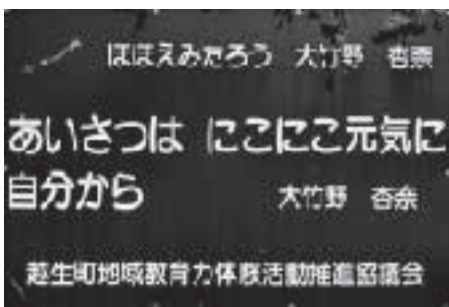
答 試算にも驚きました。今後4年以内の発生確率が、70%に達するという。むやみに恐れる必要はありませんが、リスクとともに生きる覚悟が重要です。いっどこで大地震が起るかもしれない現状から①防災に対する危機感を町民一人一人に植えつけるPRを

小まめに行う必要があると思うがどう考えているか。②在宅の災害時要援護者の名簿と人数は。③緊急時の混乱を避けるために緊急避難カードを町民一人一人に配布を提言。

答 ①広報・ホームページ。自主防災組織の育成。②各区と役場保管で125名。

問 越生町次世代育成支援行動計画と第5次越生町長期総合計画では、道徳教育の充実に努めるため「3つの『あ』」運動を推進しているが。①あいさつの現状はどうなのか。②道徳教育にもっと力を入れて取り組むべきでは。③役場の職員について町民から「挨拶をしない職員がいる」と聞きますが、この現実を町長はいかが考えるか。

答 ①さらに推進させる。②道徳教育は発展させる。



③挨拶するよう指導する。

OTIC、自然休養村の活性化は福祉施設の設置を

浅野 訓正



問 観光施設OTIC、自然休養村センターの利用増、売り上げ増へと導く方策はあるか。また、時期を考慮した営業時期と案内板の設置の必要について。

答 OTICは、越生町に電車であつたお客様が、最初と最後に立ち寄る施設と位置

づけ、観光案内が主な目的の施設である。自然休養村センターは、農産物、特産物の直売所である。営業時間の延長は、慎重に検討する。2年前より接客研修、商品の配置がえを行っている。所在案内看板の設置を検討している。

要望 お客様の目線で営業の時間を延長、一年毎の目標を掲げて、納入者同士の話し合いがぜひとも必要。

問 近隣の市町には、高齢者が自由に利用できる施設があるが、高齢者の総合福祉施設の設置の考えはあるか。

答 本年度の新規事業として「90歳を目指す健康づくり教室」を実施予定している。介護予防の軽体操、川柳俳句、歌謡入門教室など。高齢者が気軽に集まり、おしゃべりや簡単な趣味活動ができ

る「ふれあいサロン」の整備を、県の補助事業である支え合いまちづくり推進事業を活用して、社会福祉協議会の事務所や地区の協力で集会所数カ所に設置したい。高齢者対策として「ゆうパークおごせ」の活用を進めていくので、高齢者用の総合施設の設置については予定してない。

要望 町民の交流拡大、健康増進、福祉の向上を目的として設置された「ゆうパークおごせ」であるからには、総合福祉施設として大いに利

用してほしい。



自然休養村センター

第2おごせ福祉作業所建設計画に伴う用地確保に支援を

神邊 光治



問 社会福祉法人かえでは、今後の利用者、希望者の増大に第2おごせ福祉作業所の建設計画を立案し、評議員会・理事会で決定しました。

建設予定地は現在の駐車場を計画しているため、新たに駐車場が必要で、この駐車場予定地を町が買い上げ、無償

提供の支援等をお願いしたい。建設の資金計画は総額700万円。国庫補助は事業費の4分の3の5250万円、福祉医療事業団からの借入金1200万円、自己資金(借金)550万円です。

法人が多額の借金を抱え施設整備と運営を図ることは重

荷であり法人に携わる方々の奉仕にも限界があります。

しかし、障害者を抱える親御さんの日常的な困難とご苦労を考えれば希望者すべてを受け入れたいとする作業所の考え方は理解できます。特に、近隣で「生活介護」の受け入れ施設は少なく、特別支援学校の先生からも要請です。

こうした障害者福祉の重要な役割を担い、果たそうとする作業所の事業拡大に全面的な支援をすべきではないか。

答 現施設の土地建物とも無償提供で、新たな土地の無償提供は他の社会福祉法人との整合性もあり、全面支援は難しいが相談には乗る。

問 最近の越生町の財政は借金(町債)の本数が減り約27億円、基金(貯金)は10億円たまり、実質収支や繰越金は2億2000万円余、特別会計を含めると3億8000万円も次年度に繰り越し、財政運営に緊張感がない

答 ここ数年、国の経済危機対策の交付金等で財政

確保ができ指摘の繰越金等の増加状況が生じたが、地方財政状況は依然として厳しい。



福祉作業所

水辺再生事業後の町等の管理 町の基金・借入金と返済

吉澤 哲夫



問 ①やまぶき大橋周辺の川の再生後、町等の役割は。②トイレ、ゴミ置き場、駐車場、防犯灯、看板等の設置はどうするのか。

答 ①具体的に、自治会、地域の団体の皆様は、川辺や遊歩道周辺の草刈り、ゴミ拾い。町は刈り取った草等

の処分、ベンチ、案内看板、柵の維持修繕等。②トイレ等の構築物は河川敷内であり、設置しないが、看板については、総合案内板5基、解説板4基、方向指示板2基は、設置の予定。

問 ①平成22年度決算で8基金、合計10億6260

万円ほどあるとしている各基金の目的と内容は。②現在の借入金と返済年度は。③今後予定する起債はあるか。

答 ①財政調整基金は、財政の不均衡を調整し、歳入不足を補うもの。減債基金は、町債の返済に必要な財源を確保し、将来にわたる財政の健全運営に資するためのもの。公施設整備基金は、公施設整備に充てるためのも。地域活性化基金は、魅力的な地域づくりを行い、地域活性化を図るためのもの。ほ

か4基金がある。②22年度末現在、町の借入金の残高は、合計51件、総額27億3557万円、最終返済年度は平成42年度となっているが、毎年借り入れているので変わる。③

越生保育園改修工事。また、老朽化が進み、大規模な修繕工事等が必要となり、事業の財源に充当するため、普通建設事業債の借り入れを検討していく必要が考えられる。



遊歩道 (やまぶき大橋付近)

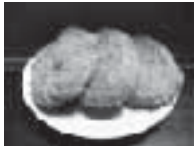
「梅コロッケ」でB1めざせ 大クスの回廊改修は議論を

木村 正美



問 町の活性化策としてB級グルメに「梅コロッケ」が参戦している。町の支援体制は。梅、柚子レシピ出品料

理を新たなご当地グルメにしていこう。梅コロッケ



梅コロッケ

答 昨年5月開催の第8回

埼玉B級ご当地王決定戦から料飲店組合が中心となり参加。町内商店の活性化のため少額ながら別枠で支援。地域観光資源としての展開が期待できることから、多くの料飲店での商品提供を働きかけ

ていくと同時に、特産品を利用した新たな「おごせブランド」創出を商工会と連携し目指す。

問 現在、損壊状態の上谷の大クスのウッドデッキ改修については、貴重な観光資源として、12年前の周辺整備事業計画を引き継ぎながら長期的総合的な視野に立ち進めるべきではないか。

答 年間で大クスを訪れる観光客は、推定で5600人、観光客全体の約0・6%で、アクセス方法は車あるいは徒歩で、その比率は不明。

大正2年3月29日県指定の天然記念物。全国16位、県内で1位の巨木。ウッドデッキの設置場所は民有地で賃貸借契約により借りている状況。改修計画では、再生木材を利用し木の根にも優しい工法で土台も新しくして、本年秋季までには完成予定。駐車場が明確でないが、新しく14台分の駐車スペースを造成し利便性も考慮。遠足の候補地にも名乗りを上げる予定。温暖な西日本に多く自生するクスノキが、

関東の山間部でこのような大

木に生長するのは珍しく、稀少性の高い貴重な財産として、越生町を宣伝することにより、一人でも多くの方に見に来ていただきたい。



上谷大クスウッドデッキ

学校図書館の整備は 福祉避難所の設置は

宮島サイ子



問

越生町の学校図書館の現状は。

- ①各小中学校の蔵書の状況は。
- ②各小中学校における「学校図書館図書標準」達成状況は。
- ③読書活動推進の取り組みとボランティアの活用状況は。
- ④新聞配備状況は。
- ⑤学校図書館運営と司書の配

答

梅園小学校と越生中学校は、図書標準数に達し

ていないが、古くなった本の処分と、新書の購入を調整しながら蔵書数をふやしている。3校とも保護者の図書ボランティアと図書委員とが協力して本の整理、紹介、貸出業

務等を行っている。さらに表彰を行うなど、各校が工夫した活動に取り組んでいる。

新聞配備は行っていない。

現在、小中3校すべてに司書教諭を置き、学校司書の資格を持ったボランティアとともに図書館の運営を行っている。

問

越生町の福祉避難所の設置の考えは。

①越生中学校の武道館が要援護者優先避難所となっているが、武道館を福祉避難所に指定できない主な理由とは。

②中学校校舎及び武道館の位

置と地形的な危険性は。

③国のガイドラインに示された指定要件と、その整備も含めた町の見解は。

④早急な福祉避難所の指定設置と非常時の取り組みは。

答

武道館は、国のガイドラインの基準に合わないため指定していない。畳があるので要援護者優先避難所としている。中学校は、山を切り開いた造成地に建設されており、傾斜部が高く、上グラウンドや進入路等部分が土砂災害区域指定に該当する。福祉

施設管理者等と協議し、指定に向けて進めていく。



学校の図書館

ウメ輪紋ウイルスの対策を

黒山三滝の再整備を図れ

新井 康之



問

青梅市の梅で、ウメ輪紋ウイルスが発見された。

外国で桃等に大被害が発生、農水省が国内進入を警戒していた植物ウイルスで、梅が感染したのは世界初だ。感染すると治療法はなく、伐採・抜根して焼却処分する必要がある。青梅で成木3千本以上、

飯能市でも梅1本が感染し処分された。当町の梅が感染すると、梅の生産や観光に甚大な影響が出る。次の点を伺う。

(1)町内の梅の感染について調査しているか。(2)防御体制及び今後の対策。(3)生産者の梅に限らず、学校、一般家庭の植木等、梅すべてが感染の

危険にある。町民にこのウイルスについて知らせるべきだ。

答

(1)県病害虫防疫所等が町職員立ち会いで平成22

・23年度に調査実施、結果は陰性。(2)同防疫所指導マニュアルにより実施①感染地域から苗木、穂木を持ち込まない②ウイルスを媒介するアブラムシの防除を徹底③本病に似た症状は同防疫所に連絡。(3)広報4月号で町民に知らせる。

問

黒山三滝は、越生を代表する観光地だ。しかし、三滝全体は整備が行き届いて

いない。観光客の減少は。当町の商業にも深く影響を及ぼす。昔のままでは観光客は訪れず、商業の振興も期待できない。そこで次の事項を伺う。

(1)予算を投入して再整備すべきではないか。(2)見事な岩につるが絡まり三滝川も雑草がひどい。地元の人に行ってもらおうほか、川の除草清掃等を町もすべきではないか。

答

(1)黒山三滝は、観光地として十分な整備ができていないので、厳しい財政状況だが検討したい。(2)三滝付



梅林

近の清掃は町単独費を投入し黒山区へ委託している。

世界遺産のまち 知床から視察に

3月26日(月)

北海道斜里町議会議員2人
「議会運営について」などを
視察に来庁しました。



おめでとう

3月1日(休)県民健康センタ
ーにおいて、表彰式が行われ
ました。

全国町村議会議長会特別表
彰・埼玉県町村議会議長会表
彰(議員在職25年以上)を自
治功労者として、長島祥二郎
氏が表彰されました。



3月定例会の 傍聴者数

本会議	傍聴人数
3月 2日(金)	2
6日(火)	0
9日(金)	16
12日(月)	23
13日(火)	0
21日(水)	1
合 計	42



傍聴券

人事異動

退職 議会議務局長

福田 敏男 氏

新任 議会議務局長

宮崎 桂 氏

(前企画財政課長)

議会を傍聴して みませんか

町議会には、年4回(3月、6月、9月、12月)開かれる「定例会」と、必要があるときに開かれる「臨時会」があります。そして、どちらも一般公開され傍聴することができます。

あなたが選んだ議会議員が、議会でのどのような活動をしているのか直接見たり、聞いたりすることができ、町の動きを直接することができます。どうぞお気軽に議場を訪れ、議会を傍聴してみたいかがでしょうか。

編 集 後 記

芽吹きの新緑も日々変化し濃い緑に変わってきました。皆様には、いかがお過ごしでしょうか。

3月定例会は、町民の皆様にとって重要な案件を審議しました。越生町の新年度予算をはじめ、こどもの医療費に関する条例の改正などの議案審議に、町の発展を願う白熱した論戦が交わされました。住民に親しまれ、多くの皆様にご覧いただけるような、議会だよりの紙面づくりに、今後も編集委員全員で誠意努力を重ねてまいります。皆様のご意見をお待ちしています。

委員長	吉澤 哲夫
委員	新井 康之
”	浅野 訓正
”	宮崎さよ子
”	宮島サイ子
”	木村 正美
”	水澤 努

